ベトレヘムの園病院　QI（クオリティ インディケーター）

（2026年9月18日更新）

領域	評価区分	指標名	データ算出方法・収集時期	2026年8月実績		ベンチマーク
【ベトレヘムBSC】☆患者・家族の視点		【戦略目標】 ●社会福祉法人の療養型病院が果たすべき使命の実践 ●患者満足度の向上 ●地域信頼度の向上	SDGs関連指標 			更新
看護・介護	ストラクチャー評価	看取り患者の個室対応実績 （個室での看取り環境を提供出来た割合　%）	（計算方法）分子：【個室での看取り環境を提供出来た患者数】 分母：【すべての看取り患者数】 （収集時期）毎月（年12回） <指標解説>看取りの時期を控えた患者さんとご家族に、ゆとりある個室環境を提供出来る体制を整えております	100.0	%	-
看護・介護	ストラクチャー評価	病棟における看護職員の充足度 （施設基準に対する職員の充足度の割合　%）	（計算方法）分子：【実際に病棟に配置している看護職員数】（様式9の実績） 分母：【施設基準上必要な看護職員数】 （収集時期）毎月（年12回）※原則前々月の実績 <指標解説>入院患者さんへの安全で手厚い看護は充実した人員配置が基盤となります。当院では、十分な看護職員を病棟に配置し、こうした質の高い看護を実	160.7	%	-
チーム医療	アウトカム評価	入院患者の評価（1） 入院患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【調査月の入院患者のうち、重要な質問をした時、「医師から分かりやすい答えを得られた」と答えた患者数の割合】 分母：【調査月の全回答患者数】 （収集時期）年1回（2025年度秋調査） <指標解説>患者・家族からの終末期医療における重要な質問に医師が誠実に応えられているか、患者さんの経験価値を数値化した指標です。	80.0	%	-
チーム医療	アウトカム評価	入院患者の評価（2） 入院患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【調査月の入院患者のうち、重要な質問をした時、「看護師から分かりやすい答えを得られた」と答えた患者数の割合】 分母：【調査月の全回答患者数】 （収集時期）年1回（2025年度秋調査） <指標解説>患者・家族からの終末期医療における重要な質問に看護師が誠実に応えられているか、患者さんの経験価値を数値化した指標です。	91.4	%	-
チーム医療	アウトカム評価	入院患者の評価（3） 入院患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【調査月の入院患者のうち、あなたの不安や悩みを話せる職員はいますかと聞いた時、「はい」と答えた患者数の割合】 分母：【調査月の全回答患者数】 （収集時期）年1回（2025年度秋調査） <指標解説>患者・家族の不安や悩みにいつもきちんと向き合い話を聞いてもらえると感じる、患者さんの経験価値を数値化した指標です。	92.0	%	-
チーム医療	アウトカム評価	入院患者の評価（4） 入院患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【調査月の入院患者のうち、入院中職員から十分なケアを受けられていると感じますか、との問いに「はい」と答えた患者数の割合】 分母：【調査月の全回答患者数】 （収集時期）年1回（2025年度秋調査） <指標解説>患者・家族がすべての医療スタッフから十分なケアが提供されているか、患者さんの経験価値を数値化した指標です。	100.0	%	-
チーム医療	アウトカム評価	入院患者の評価（5） 入院患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【調査月の入院患者のうち、全体を通してあなたは病院で人として大切にされていると感じますか、との問いに「はい」と答えた患者数の割合】 分母：【調査月の全回答患者数】 （収集時期）年1回（2025年度秋調査） <指標解説>患者・家族からこの病院で「人」として大切されているか、患者さんの経験価値を数値化した指標です。	100.0	%	-
チーム医療	アウトカム評価	<New> 外来患者の評価（1） 外来患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【分母のうち、「あなたにとって大事な質問をした時、医師からわかりやすい回答を得られましたか？」の質問に「いつも得られている」と答えた患者の割合】 分母：【調査に答えた外来患者数】 （収集時期）年1回（2026年度3月調査） <指標解説>当院の外来アンケートは、患者さんが当院の診察を受けて経験したことをより具体的に捉えられるように、多角的な視点で質問を設定しております	88.6	%	-
チーム医療	アウトカム評価	<New> 外来患者の評価（2） 外来患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【分母のうち、「あなたにとって大事な質問をした時、看護師からわかりやすい回答を得られましたか？」の質問に「いつも得られている」】 分母：【調査に答えた外来患者数】 （収集時期）年1回（2026年度3月調査） <指標解説>当院の外来アンケートは、患者さんが当院の診察を受けて経験したことをより具体的に捉えられるように、多角的な視点で質問を設定しております	85.1	%	-
チーム医療	アウトカム評価	<New> 外来患者の評価（3） 外来患者の患者経験価値（ＰＸ）（%） <※指標をリニューアル>	（計算方法）分子：【分母のうち、「あなたはこの病院で一人の人間として尊重されていると感じましたか？」の質問に「とても感じた」と答えた患者の割合】 分母：【調査に答えた外来患者数】 （収集時期）年1回（2026年度3月調査） <指標解説>当院の外来アンケートは、患者さんが当院の診察を受けて経験したことをより具体的に捉えられるように、多角的な視点で質問を設定しております	89.1	%	-
広報活動	アウトカム評価	ホームページブログへのアクセス実績 （回）	（計算方法）【ホームページの各ブログ＜看護部ブログ・病院ブログなど＞へのアクセス数】 （収集時期）毎月（年12回） <指標解説>ベトレヘムが大事にしているミッションとビジョンを反映した身近な出来事、各部署の取組を積極的に情報発信しています	345	回	-

ベトレヘムの園病院　QI（クオリティ インディケーター）

（2026年9月18日更新）

領域	評価区分	指標名	データ算出方法・収集時期	2026年8月実績		ベンチマーク
【ベトレヘムBSC】☆内部プロセスの視点		【戦略目標】 ●医療の質改善の拡大 ●地域共生社会に向けての連携強化 ●環境負荷の軽減	SDGs関連指標 			
看護・介護	アウトカム評価	平均在院日数（日）	（計算方法）分子：【調査月含む3ヶ月間の延べ入院患者数】 分母：【（新入院患者数＋退院患者数）÷2】 （収集時期）毎月（年12回）	234.6	日	111.8
			<指標解説> 患者さんの入院期間は、近年減少傾向にあります　当院は療養型病院として、重症者も含めた幅広い層の患者を受け入れております			病院報告（R8.6）療養型病床
看護・介護	プロセス評価	急性期病院からの入院受入れ率（%）	（計算方法）分子：【調査月において急性期病院から入院した患者数】 分母：【調査月における入院患者総数】 （収集時期）毎月（年12回）	40.0	%	-
			<指標解説> コロナ禍で負担が増している急性期病院の後方支援機能を強化し、地域医療を支える努力を重ねていきます			
看護・介護	プロセス評価	ACPの適用実績数（件）	（計算方法）分子：【調査月における在院患者のうち、ACPを実施した患者数】 分母： （収集時期）毎月（年12回）	11	件	-
			<指標解説> ACP（人生会議）は人生最期の時期を過ごす患者さんと支えるご家族の希望に応える大事な取組です　オールベトレヘムで取り組んでいます。			
看護・介護	アウトカム評価	褥瘡転帰（軽快及び治癒）率 A)軽快または治癒した比率（%）	（計算方法）分子：【調査月に褥瘡が軽快または治癒した患者数】 分母：【調査月に褥瘡を有していた患者数】（入院時＋入院後の発生の合計数） （収集時期）毎月（年12回）	0.0	%	-
			<指標解説> 入院前に褥瘡を有する患者さんにも、きめ細やかなケア（体位交換・入浴等の保清）により、褥瘡を軽快・治癒させることに力を注いでおります			
看護・介護	アウトカム評価	褥瘡の保有率 B)褥瘡保有者の比率（%）	（計算方法）分子：【入院時または入院後に褥瘡が発生した患者数＜d2以上＞】（※別部位は「1」として計測） 分母：【調査月の 新規入院患者数＋前月最終在院患者数】（※24時現在） （収集時期）毎月（年12回）	3.9	%	-
			<指標解説> 入院前に褥瘡を有する患者さんを含め、きめ細やかなケア（体位交換・入浴等の保清）により、褥瘡患者数を減らす努力を重ねております			
看護・介護	アウトカム評価	褥瘡新規発生率 C)d2以上発生率（%）	（計算方法）分子：【入院後に新規に発生した褥瘡の数　＜d2以上＞】（※別部位は「1」として計測） 分母：【調査月の入院患者延べ数】（※24時在院患者＋退院患者数の合計） （収集時期）毎月（年12回）	0.00	%	0.03
			<指標解説> きめ細やかな患者ケア（体位交換・入浴等の保清）により、褥瘡の新規発生や悪化を防止することに力を注いでおります			JQ(R8.1-3)慢性期/中央値
看護・介護（医療安全）	アウトカム評価	入院患者の転倒・転落発生率 A)全転倒・転落発生率（%）	（計算方法）分子：【入院患者の転倒・転落件数】 分母：【調査月の入院患者延べ数】（※24時在院患者＋退院患者数の合計） （収集時期）毎月（年12回）	0.17	%	0.22
			<指標解説> 離床センサーの活用や適切な間隔の訪室により、患者さんの転倒・転落リスクを最小限に抑えております			JQ(R8.1-3)慢性期/中央値
看護・介護（医療安全）	アウトカム評価	病棟における薬剤関連事象発生率（%）	（計算方法）分子：【薬剤投与間違い、注射投与間違い件数】 分母：【調査月の入院患者延べ数】（※24時在院患者＋退院患者数の合計） （収集時期）毎月（年12回）	0.10	%	-
			<指標解説> 療養型病床でありながら病棟薬剤師を配置し、患者の服薬管理を実施　医師・薬剤師・看護師の強固な連携による安全管理を実現しております			
看護・介護（医療安全）	アウトカム評価	病棟における排泄関連事象発生率（%）	（計算方法）分子：【排泄関連の与薬等の間違い件数】 分母：【調査月の入院患者延べ数】（※24時在院患者＋退院患者数の合計） （収集時期）毎月（年12回）	0.03	%	-
			<指標解説> 療養型病床では全患者の排泄の介助が必要であり、与薬を含め多職種が関わっています　効率的で快適なケアを目指し取り組んでいます			
看護・介護（感染管理）	プロセス評価	尿道カテーテルの留置率（%）	（計算方法）分子：【調査月１日の0時時点で尿道留置カテーテルを使用していた入院患者数】 分母：【調査月の１日の0時時点に在院していた入院患者数】 （収集時期）毎月（年12回）	9.6	%	-
			<指標解説> 患者の重症度の増加、一般病床からの早期受入れにより増加傾向にある尿道カテーテル留置患者の早期抜去に取組んでおります			

ベトレヘムの園病院　QI（クオリティ インディケーター）

（2026年9月18日更新）

領域	評価区分	指標名	データ算出方法・収集時期		2026年8月実績		ベンチマーク
看護・介護（感染管理）	アウトカム評価	尿道カテーテルの抜去率（%）	（計算方法）	分子：【調査月の尿道カテーテル抜去患者数】（※退院患者含む） 分母：【調査月の留置カテーテル患者数】（※24時在院患者＋退院患者数の合計）	35.7	%	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	急性期病院からの転院ケースは、尿道カテーテルを留置している割合が多い為、留置の必要性を常に検討し、早期抜去に取組んでおります			
看護・介護（医療安全）	アウトカム評価	病棟におけるチューブ関連事象発生率（%）	（計算方法）	分子：【調査月の酸素流量間違い、確認不足の件数】 分母：【調査月の一日時点での酸素吸入入院患者数】	5.4	%	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	入院患者の重症化が進み、酸素吸入の必要性が増しています。生活の場である病棟は離床の機会も多い為、コミュニケーションを強化し、安全管理に取り組んでいます			
看護・介護	プロセス評価	身体抑制 A)医療保険適用病床における身体抑制患者の１人当たり抑制日数（日）	（計算方法）	分子：【調査月の身体抑制を実施した延べ日数】 分母：【調査月の身体抑制を実施した実患者数】	21.7	日	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	抑制による苦痛の期間を少しでも減らせるよう、多職種で綿密な協議と努力を重ねております			
看護・介護	プロセス評価	身体抑制 B)医療保険適用病床における抑制割合（%）	（計算方法）	分子：【調査月の身体抑制を実施した延べ日数】 分母：【調査月の入院患者延べ数】（※退院患者延べ数を含む）	2.21	%	4.13
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	多職種でアイデアを出し合い、少しずつ改善へ「トライする」ことで、拘束ゼロの為に「出来ること」を増やしています			JQ(R8.1-3)慢性期/中央値
看護・介護	アウトカム評価	身体抑制 C)身体抑制の改善比率（%）	（計算方法）	分子：【調査月に身体抑制を解除または拘束時間を減少させることができた患者数】 分母：【調査月の身体拘束患者数】（※退院患者数を含む）	33.3	%	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	身体拘束の解除、減少の為のきめ細やかな評価の実施で、拘束ゼロに向けた取組を継続しています			
チーム医療	プロセス評価	ケアカンファレンス実施割合（%）	（計算方法）	分子：【調査月の在院患者のうち、1回以上医師・看護師・コメディカルによるカンファレンス記録のある患者数】 分母：【調査月の在院患者数】	79.3	%	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	毎週のケアカンファレンスを通じて、多職種協働による質の高い医療・介護の提供に尽力しております			
リハビリ	プロセス評価	リハビリテーション介入までの日数（日）	（計算方法）	分子：【分母の内、入院日からﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝを最初に算定された日までの日数】 分母：【調査月の入院症例のうち、リハビリを実施した症例数】	5.7	日	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	早期のリハビリ開始により、身体機能の維持や褥瘡の防止、そしてADL、QOLの改善に繋げていきます			
リハビリ	アウトカム評価	患者離床率（%）	（計算方法）	分子：【リハビリテーション(PT、OT、STいずれか)の実施により離床した患者数】 分母：【調査月のリハビリを実施した患者数】	55.3	%	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	リハビリ実施におけるもっとも大きな成果の一つです　患者さんを寝たきりにさせない為に、個々の病状に応じた訓練プログラムをお作りします			
栄養	プロセス評価	特別食加算食比率（%）	（計算方法）	分子：【調査月の特別食加算給食数】 分母：【調査月の基準内給食数】（※経管栄養を除く基準内給食数）	53.2	%	-
			（収集時期）	毎月（年12回）			
			<指標解説>	病院における食事は医療の一環です　医師との連携の下、治療に直接つながる栄養量を提供しております			
栄養	プロセス評価	行事食提供回数 患者さんの視点に立った食事提供の回数（回）	（計算方法）	【調査年度の行事食提供回数】	37	回	-
			（収集時期）	年1回（2026年度実施予定回数）			
			<指標解説>	季節ごとの食事に加え、カトリックの暦も織り交ぜ、一年を通して多様な行事食の提供に努めております			
感染管理	プロセス評価	アルコール消毒剤使用量 入院患者1人１日当たりアルコール消毒剤使用量（ml）	（計算方法）	分子：【使用量ml単位】 分母：【調査月の延べ入院患者数】	7.5	ml	-
			（収集時期）	5･8･11･2月（年4回）			
			<指標解説>	感染予防に対する当院の取組を「定量的」に分析、評価する指標です			

ベトレヘムの園病院　QI（クオリティ インディケーター）

（2026年9月18日更新）

領域	評価区分	指標名	データ算出方法・収集時期			2026年8月実績		ベンチマーク
【ベトレヘムBSC】 ☆学習と成長の視点		【戦略目標】 ●女性の力の活用　人材の育成努力 ●組織風土の活性化 ●当事者意識の醸成 ●働き方改革の推進	SDGs関連指標 					
研究活動	プロセス評価	全職員対象の研修会の開催累積回数（回）	（計算方法）		【調査年の全職員を対象とした研修会の開催回数＜累計＞】	2	回	-
			（収集時期）		毎月（2026年度実績）			
			＜指標解説＞		ミニマムリクワイアメンツと題し、必要な知識、技術の習得に留まらず、良い組織風土を作る為の「学び」にも力を入れております			
研究活動	プロセス評価	外部学会・研修会への演題発表回数（回）	（計算方法）		【調査年の外部団体主催の学会、研修会への演題発表回数】	4	回	-
			（収集時期）		年1回（2026年度実績）※事例提供含む			
			＜指標解説＞		より良い医療・介護サービスの提供の為に、職員一人ひとりが研鑽に励み、その成果を外部の学会で発表しています			
組織風土	プロセス評価	従業員エンゲージメント（その１） A)職場で自分に何を期待されているか知っているか？（%）	（計算方法）	分子	【職場で自分が何を期待されているか、「十分知っている」・「知っている」と答えた職員数】	86.1	%	-
				分母	【調査月時点の職員数】			
			（収集時期）		12月（年1回 ※更新は2月を予定）			
			＜指標解説＞		良い医療・介護サービスを提供できる基盤は、良い組織づくりにあるという信念のもと、職員満足度（ES）を向上させる取組を強化しています			
組織風土	プロセス評価	従業員エンゲージメント（その2） B)自分がすべきことに毎日最善を尽くす機会があるか？（%）	（計算方法）	分子	【職場で自分がすべきことに最善を尽くす機会が「十分ある」・「ある」と答えた職員数】	93.9	%	-
				分母	【調査月時点の職員数】			
			（収集時期）		12月（年1回 ※更新は2月を予定）			
			＜指標解説＞		良い医療・介護サービスを提供できる基盤は、良い組織づくりにあるという信念のもと、職員満足度（ES）を向上させる取組を強化しています			
組織風土	プロセス評価	従業員エンゲージメント（その3） C)病院のミッションやビジョンにとって自分の職務が重要だと感じられるか？（%）	（計算方法）	分子	【自分の職務が病院のミッション・ビジョンにとって重要と、「十分感じられる」・「感じられる」と答えた職員数】	86.1	%	-
				分母	【調査月時点の職員数】			
			（収集時期）		12月（年1回 ※更新は2月を予定）			
			＜指標解説＞		良い医療・介護サービスを提供できる基盤は、良い組織づくりにあるという信念のもと、職員満足度（ES）を向上させる取組を強化しています			
組織風土	アウトカム評価	従業員エンゲージメント（その4） D)この職場で誇りを持って仕事をしている（%）	（計算方法）	分子	【誇りを持って仕事を「いつもしている」・「している」と答えた職員数】	82.6	%	-
				分母	【調査月時点の職員数】			
			（収集時期）		12月（年1回 ※更新は2月を予定）			
			＜指標解説＞		良い医療・介護サービスを提供できる基盤は、良い組織づくりにあるという信念のもと、職員満足度（ES）を向上させる取組を強化しています			
組織風土	アウトカム評価	女性職員の活躍状況 リーダー以上の役職者の女性の占める割合（%）	（計算方法）	分子	【女性のリーダー以上の役職者数】	75.0	%	-
				分母	【リーダー以上の全役職者数】			
			（収集時期）		4・10月（年2回）			
			＜指標解説＞		職種・部門によって偏りのない、バランスの取れた女性へのエンパワーメント（権限移譲）を積極的に進めています			